

科目名	看護学概論Ⅰ（看護に関わる概念）【22M以降】 Introduction to Fundamental Nursing I (Concepts Related to Nursing)		
担当教員	浅野 美礼 他 小林 千世・山口 大輔・上原 文恵		
対象専攻/学年、講義期間、曜日・時限	看護学専攻/1年 前期(集中) 木曜・1時限 木曜・2時限		
単位数、講義室	1単位	保健学科3-1-1講義室	遠隔授業科目
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇔ 授業の達成目標 MH25カリ・保健・看護，MH23カリ・保健・看護 ≡基礎的・専門的な知識と技能≫看護専門職者に必要な幅広い教養と基礎的・専門的な知識・技能を修得し，さまざまな状況で活用できる。 ≡科学的探求力≫変化し続ける社会で派生する多様な課題に対して，地域・国際的な視点から，科学的・倫理的・道徳的・創造的に課題に対応していく探究心と，課題克服や目標達成に向けて生涯をかけて取り組む力が身についている。 ⇔ 看護専門職者に必要な基礎的・専門的な知識・技能のうち、人間理解、健康・QOL、歴史・法制度、看護の役割と機能、活動領域ならびに看護過程の基本的枠組みを修得し、これらをさまざまな状況における看護の対象と場面の理解に活用できる。 ⇔ 変化し続ける社会で顕在化する多様な健康・生活課題に対して、地域・国際的な視点から歴史的背景や社会的文脈をふまえて科学的・倫理的・道徳的に考察し、自らの看護観と理想とする看護師像を言語化することを通して、課題克服や目標達成に向けて主体的に学び続ける探究心を涵養する。		
授業で学べる「テーマ」	健康長寿		
全学横断特別教育プログラム			
授業概要	本授業は看護学を学ぶ初めて専門科目として、学生自身が看護について説明できることを目指して以下の内容について理解を深めることを目的としています。 ・看護の目的と果たす役割。 ・看護の歴史と教育制度。 ・看護過程の基本的な考え方。 この授業は、看護について系統的に学ぶ最初の授業となります。これ以降の各領域の講義、演習、実習で学ぶあらゆる事項の基礎知識となります。 本授業は、担当教員の医療施設や看護の教育現場における教育者および看護師としての実務経験を活かして講義を行います。 本授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。		
授業計画	第1回（4月9日）オリエンテーション、「看護とは何か」 第2回（4月9日）看護の対象としての“人”をどう見るか 第3回（4月16日）健康のとらえ方と生活の質（QOL） 第4回（4月16日）看護の歴史と法制度の概観 第5回（4月23日）看護職の資格・養成制度とキャリアの見取り図 第6回（4月23日）看護過程と看護診断の入門 第7回（5月14日）看護の活動領域とグローバル／災害看護 【授業アンケートの実施】 第8回（7月30日）【期末試験】（1時限目） 看護学概論Ⅱ、コミュニケーション方法論Ⅰと融合的に行うために、実際のスケジュールが時間割表と異なっていますので注意してください。		
授業の進め方	毎回、導入部分で講義をし、その後グループワークをします。 グループワークでは、積極的にディスカッションに参加し、他者の知見を得ながら自分の意見を形成して学びを深めてください。 毎回、学習事項を踏まえて考察する課題を出します。授業終了後から次回の授業までに、小レポートとして提出してもらいます。 開講期間内に教科書は通読しておくことを推奨します。		
テキスト，教材，参考書	テキスト ・看護学概論　看護追及へのアプローチ(第4版) 医歯薬出版 その他、各回のディスカッションに用いる資料をeALPSにも掲載します。		
成績評価の方法	各回の小レポートの合計点を25点満점에換算したものと期末試験を75点到換算したものを合計して100点満点で評価したとき、60点以上を合格とします。 期末試験では、①看護とは何か、②看護の主要な概念、③看護の歴史と資格制度、④関連する法規、⑤看護過程と看護診断、⑥看護の活動領域についての理解度を確認します。期末試験の結果についてはフィードバックします。		
成績評価の基準	成績評価の判定基準は、下記の通りとします。 秀：100～90点、優：89～80点、良：79～70点、可：69～60点 期末試験の設定問は、教科書および授業で例示した同じレベルの問題（「水準にある（可）」）、基礎知識を結び付ける応用問題（「やや上にある（良）」）、やや難しい応用問題		

成績評価の基準	（「かなり上にある（優）」）、かなり難しい発展的な問題（「卓越している（秀）」）で構成し、達成度を測定します。
事前事後学習の内容	本授業の単位取得には45時間の学習であるため、以下の学習時間が必要になります。 授業時間15時間（2時間×7.5回）＋事前・事後学習30時間（2時間×7.5回＋2時間×7.5回）＝45時間 ・事前学習 指定されたテキストの講義範囲を精読し、わからない用語や概念等について調べておいてください。 eALPS上の動画があればそれを視聴してください。 ・事後学習 各回で小レポートを課すので、考察したことを示された期限までにeALPSで提出してください。
学生へのメッセージ並びに質問，相談への対応	看護職を目指してこれから学習する「看護」について、自分の言葉で説明できるようになりましょう。 また、看護職を目指してどのように学習を進めるのか、何を学ぶのかについて自分の考えを明確にしましょう。 看護の実践に必要な人間関係の構築やコミュニケーション、根拠に基づいた意見の構築を身につけましょう。 大学生の学習の基本的な作法を身につけましょう。 質問への対応：浅野美礼 <millet@shinshu-u.ac.jp> オフィスアワー：随時対応しますが事前に連絡をください。 保健学科棟中校舎4階 浅野研究室